

Girl's

優勝 菅澤柚花里(ミキハウスJSC)



回転量の多い両ハンドドライブがよく、相手のミスを誘った



3位
伊藤百華(ヴィスポことひら)
フォアハンドに威力があり、ラリー戦にも強くミスが少なかった



4位
伊藤みらい(いわき卓球)
強打できない時は、少し打点を落としっかりと回転をかけるなど、場面に対応する戦術をとった

JOCジュニアオリンピックカップ平成29年度全日本選手権大会(カデットの部)が、11月10～12日まで、熊本県立総合体育館で行われた。
14歳以下男子シングルスは、篠塚大登(愛工大附属中)、13歳以下は吉山僚一(TC中原)、14歳以下女子シングルスは、菅澤柚花里(ミキハウスJSC)、13歳以下は大藤沙月(ミキハウスJSC)がそれぞれ優勝した。
またダブルスでは、男子が濱田一輝・篠塚大登(愛工大附属中)、女子が菅澤柚花里・大藤沙月(ミキハウスJSC)が優勝した。

中森帆南(ミキハウスJSC)
打点が早く、得点率の高いフォアハンド攻撃がよかった



優勝 大藤沙月(ミキハウスJSC)



インパクトが強く、両ハンド攻撃は威力十分



準優勝
小塩遥菜(石田卓球クラブ)
カットの切れ味は抜群で、自ら変化をつけるなど、「攻めるカット」で積極的に攻撃を仕掛けた



3位
吉井亜紀(就実中)
ミスの少ない安定した両ハンド攻撃で、ドライブの回転量も多かった



4位
大久保ひかり(文京台クラブ)
丁寧なカットで、ミスが少なく粘り強いプレーをみせた

Doubles Girl's

優勝 菅澤柚花里・大藤沙月(ミキハウスJSC)



しっかりと回転をかけ、ドライブをコーナーに打ち分けた

準優勝 中森帆南・萩井菜津子(ミキハウスJSC)



打点の早い攻撃で、スピーディーなプレーをみせた

Boy's

優勝 篠塚大登(愛工大附属中)

2017 平成29年度 JOCジュニア オリンピックカップ 全日本選手権大会 (カデットの部)

11月10～12日
熊本県立総合体育館



3位
濱田一輝(愛工大附属中)
フットワークを活かし、積極的にフォアハンドで攻撃を展開。篠塚とも接戦を演じた



4位
田原翔太(明豊)
力強いスイングからの両ハンド攻撃は威力があり、コースを打ち分け得点を重ねた



ボールタッチが抜群に良く、カウンタープレーも随所に決まった



準優勝
原田春輝(石田卓球クラブ)
回転の効いた重いカットと攻撃のバランスが良く、相手を惑わした

優勝 吉山僚一(TC中原)



3位
鈴木颯(愛工大附属中)
ボールタッチが良く、台から距離を取っても威力ある両ハンド攻撃が冴えた



4位
徳田幹太(野田学園中)
しっかりと振り抜く両ハンド攻撃で、ドライブのコースも良かった



準優勝
前出陸杜(松生TTC)
アグレッシブに攻撃をしかけ、ミート打ち、ドライブ攻撃を使い分けた



豪快なスイングとミスの少ないスタイルで勝ち進み、初優勝

準優勝 谷垣佑真・鈴木颯(愛工大附属中)



相手にコースを絞らせない両ハンド攻撃がよかった

優勝 濱田一輝・篠塚大登(愛工大附属中)



短いボールもしっかり強打でき、コンビネーションも良かった